

尾張知多

●尾張支社
一宮市栄

2-14-29
アスティー宮
北館102号

0586(72)5003

FAX
0586(72)6823

●尾東支局
春日井市上条町

1-215
原ビル4階

0568(41)9950

FAX
0568(41)9951

●半田支局

半田市泉町1-4
新美ビル4階

0569(24)6320

FAX
0569(24)6367

協和工業

自動車以外にも拡大へ

リースライド月産能力3倍に

ステアリングジョイントの生産を手掛ける協和工業(本社大府市横根町、鬼頭佑治社長、電話0562・47・1241)は、自動車などに用いるステアリングシャフトに樹脂コーティングを施した「リースライドシャフト」の生産を拡大する。月産能力を従来比3倍の5万本まで増やす。独自開発のリースライドシャフトは、次期主力製品としての位置付け。乗用車のほか、農機など自動車分野以外にも提案し、今後の柱に育てたい考え。

(大府・小島圭司)



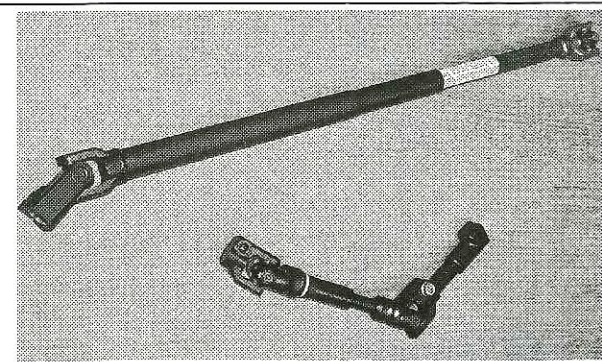
鬼頭佑治社長

リースライドシャフトは、主力製品の冷間鍛造の

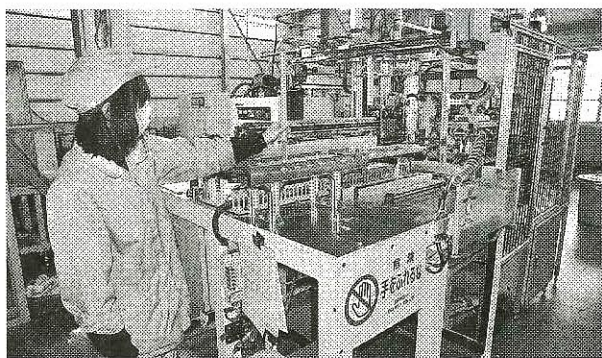
ステアリングジョイントに、シャフトを組み合わせた。固定された通常のシャフトに対し、伸縮性を持たせることで遊びが生まれ、ステアリングの操作性が向上する。伸縮することで、

事故発生時の衝突安全性も高められる。

同社の製品は、ジョイント同士をつなぐスプライン軸と呼ばれる歯型形状のシャフトの一部に、樹脂の薄膜コーティングを施し、精



リースライドシャフトのサンプル製品



本社工場内に設けたリースライドシャフトの量産設備

度や耐久性などを高めている。200弱以下の薄膜コーティングを行う技術は、新たに独自開発した。リースライドシャフトは当初、本社工場(大府市)

の開発用設備で生産してきた。2013年から主に、日産自動車の高級乗用車「インフィニティ」向けに

供給している。昨年は受注拡大に向け、本社工場内に量産設備も導入した。樹脂コーティングの工程を自動

化し、シャフトの可動域が最大300ミリの製品まで対応できる。今後、自動車以外にも、ジョイントの需要が見込める農業用機械、産業用機械などにも幅広く提案する方針。鬼頭社長は「リースライドシャフトの提案で、新たなジョイント需要を開拓したい」と話している。